

# 議会だより

第59号

発行 安曇野市議会  
令和2年(2020年)  
8月12日

新型コロナウイルス感染症対策をすみやかに実施! .....	2
しっかりと市内経済の支援を!! .....	4
常任委員会報告 .....	6
政務活動費収支報告 .....	10
特集 議会はコロナ禍にどう取り組む!? .....	12
連載! 安曇野市議会のトリセツ (その2) .....	14
市政のここが聴きたい!! 一般質問 .....	17
市民の声 .....	24



～手洗いとうがいをていねいに～

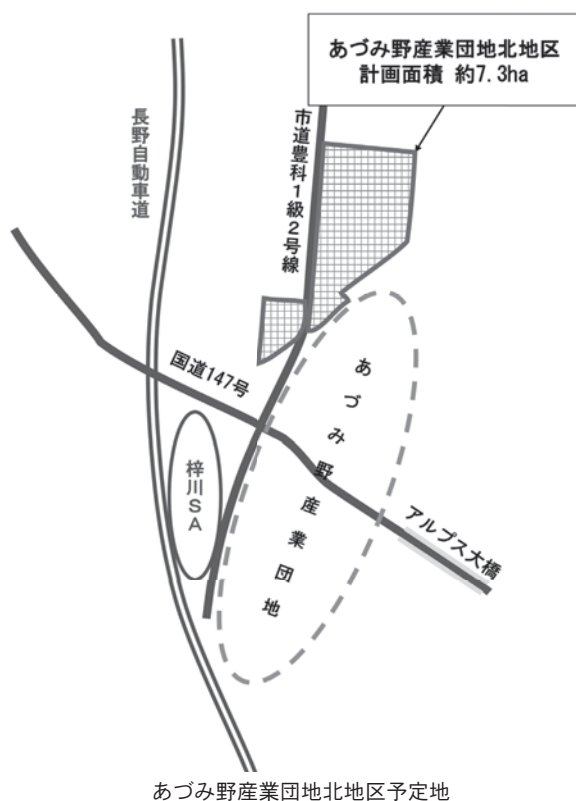
写真：安曇野市堀金認定こども園

特集 議会は  
コロナ禍に  
どう取り組む!?  
詳細は…12P

力を合わせて新型コロナに打ち勝ちましょう!

# 新型コロナウイルス感染症

# 対策をすみやかに実施!



あづみ野産業団地北地区予定地

安曇野市の適正な土地利用に関する条例第12条第1項の規定による地区土地利用計画

地区土地利用計画の対象となる区域

(1) 地区の土地の範囲  
計画面積はおおむね7万3000平方メートル

議案第44号  
あづみ野産業団地北地区地区土地利用計画  
**可決**

(3) 地区の適正かつ合理的な土地利用を図るための開発事業の基準  
建物の用途は、工場・倉庫・事業所等を基本として、それ以外は寄宿舎や一般飲食業など、工場等に付随する用途に限定

(2) 地区の土地利用の方針  
・目指すべき方向  
市内における雇用の創出または人口の増加を目的とし、本地区を優良な工業団地として誘導

議案第43号  
令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第1号) **可決**

補正前の予算額 → 補正額(増額) → 補正後の予算額  
421億8,000万円 → 107億3,600万円 → 529億1,600万円

新型コロナウイルス感染症対策として、国の補正予算に対応したものおよび市の緊急経済対策事業等についての補正予算が可決されました。

補正予算  
審議

議案第43号  
令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第1号)  
**可決**

歳出 主な事業

特別定額  
給付金給付事業

98億3171万2000円  
令和2年4月27日を基準日に、住民基本台帳に記録されている市民へ1人当たり10万円を給付するもの。

子育て世帯への臨時  
特別給付金事業

1億4752万9000円  
新型コロナウイルス感染症拡大による国の経済支援として、子育て世帯へ子ども1人当たり1万円給付。対象児童1万4000人を見込む。

安曇野市子育て  
世帯支援臨時  
給付金事業

2億9861万円  
市単独事業として子育て世帯に対し、子ども1人当たり2万

円給付。対象児童1万4600人を見込む。この扶助費に対する特定財源として、ふるさと寄附基金より2億9200万円を繰入れ。

学校保健事業

748万円  
ウイルス感染症対策として、小中学校にマスクを配布する。

給食センター総務費

1967万円  
保護者への経済支援対策として、小中学校の5月分の給食費を補助する。

市制度資金貸付事業

3億7万円  
緊急経済支援として、中小企業・事業者へ制度資金を融資し、資金繰りを支援する。

新型コロナウイルス  
感染症対策事業

1億468万5000円  
感染症拡大防止に伴う休業要請等協力金および飲食店のテイクアウト等、新たなビジネス転換事業者への経済支援を実施する。

土木費

2000万円  
経済対策として、小規模建設事業者へ道路などの維持補修工事を発注し、市内事業者への経済支援を実施する。

穂高幼稚園運営費

46万4000円  
ウイルス感染症対策として、空気清浄機を購入する。



① 「市制度資金貸付事業」新型コロナウイルス対策特別資金とは  
市の預託金の5倍までの資金を、指定金融機関が市内事業者に貸し出す市独自の融資制度。事業者は貸付期間10年、最大4000万円の融資が受けられる。市は今回、借入時の保証料、最初の2年間の利子補給、金融機関への預託金の積み増しに、合計3億8200万円を支出。融資あっせん件数と額は6月19日現在、338件、43億9500万円である。

② 「第5世代移动通信システム(5G)」とは  
5Gとは「5th Generation」の略称で、携帯電話などに用いられる次世代通信規格の5世代目という意味。「高速大容量」「高信頼・低遅延通信」「多数同時接続」という3つの特徴を持つ。2019年には、アメリカ、韓国、イギリスなど世界19カ国が5Gの商用サービスをスタート。日本では、2020年3月にサービス開始。携帯の電波が5Gになる時代が近づいているが、便利になる一方、健康被害を懸念する声もある。

③ 「スーパーシティ構想」とは  
住民や企業などから集めた様々な分野の情報を集約し、AI(人工知能)などの最先端技術で連結させ、サービスにつなげるもの。政府は「まるごと未来都市」とうたっている。テレワークや車の自動走行、キャッシュレス決済、ドローン配送、遠隔医療、遠隔教育などを進めることを想定する。しかし、個人情報に適切に管理されるか、住民の理解、合意を得られるか、などの懸念と課題もある。

# 経済の支援を!!

審議した結果→ 9ページ  
賛否が分かれた議案等→ 10ページ

議案第54号・64号

## 令和2年度安曇野市一般会計補正予算 (第2号・第3号)

可決



補正前の予算額 → 補正額(増額) → 補正後の予算額  
529億1,600万円 12億5,400万円 541億7,000万円

### 新型コロナウイルス感染症の対応として主なもの

水道料基本料金の減免	1億2,300万円	経済支援として、1期2カ月分の水道料基本料金を全契約者に対して減免するため水道事業会計へ支出。
小中学校の1人1台端末を整備	4億5,600万円	GIGAスクール構想に伴う市内小中学校への児童・生徒1人1台パソコンの整備、ネットワーク整備、休校中のインターネット配信教材「e-ライブラリー」委託料。
中小企業や飲食店・宿泊施設へ支援	5億4,500万円	<small>3ページ解説コーナー①</small> 市制度資金貸付事業の増額、30%プレミアム付き商品券販売の経費、感染拡大防止対策協力金10万円交付事業、宿泊補助券配布事業。

# しっかりと市内

令和2年6月定例会が6月1日から22日まで開催され、令和2年度補正予算を含む議案22件、議員提出議案1件、陳情5件を審査しました。主な質疑と討論を紹介します。

### 議案第52号 安曇野市交流学習センター条例の一部を改正する条例

可決

豊科交流学習センターの運営に指定管理者制度を導入し、豊科近代美術館と併せて運営をする条例改正

**問** 現在、運営上に問題は。指定管理者制度を導入する具体的な効果は。他の交流学習センターも指定管理者制度を導入する予定は。  
**答** 現在、貸館業務に特に問題点はない。豊科近代美術館と一体的なものとして設置されていて、指定管理者から創造的な自主事業などが提案され芸術文化の振興に寄与するものであれば、選定時に考慮する。他の交流学習センターへの指定管理者制度の導入予定はない。

### 反対の意見 白井泰彦

市民の文化振興と交流促進のための具体的研究をせずに、施設の効用発揮や経費節減など、直営の限界を提示しない提案では、議案として成立しない。議会として議論できない。

### 賛成の意見 一志信一郎

豊科近代美術館の補完機能を備えた施設として設計されていて、これまでも両施設を使っていた様々な美術展が開催されている。ノウハウをもつ指定管理者の下、両施設を活用して活性化を図るための制度導入は適当。



指定管理者制度を導入する豊科交流学習センター「きぼう」

### 議案第63号 安曇野市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

可決

堀金認定こども園での公文書紛失と穂高会館での公文書紛失の2つの事案に関して再発防止に取り組みべく、市長、副市長、教育長の特別職の給料の減額を提案する条例改正

### 議案第54号 令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)

可決

### 反対の意見 猪狩久美子

特別定額給付金のオンライン申請にマイナンバーカードの普及を結び付けている。個人情報漏洩事例や事件が後を絶たず、個人情報保護、基本的人権の保護の立場から大変危惧する。

### 賛成の意見 小松芳樹

個人番号カードの関連事務経費は国庫支出金として全額補助される。マイナンバーと銀行口座番号が紐づけされれば、より混乱なくスムーズだ。

### 議案第64号 令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第3号)

可決

**問** 今回の補正で財政調整基金の繰り入れが約4億6200万円、今回も含め3回の補正で合計約8億2300万円を繰り入れている。残高は45億3400万円だが、財政計画の見直しを年

**問** 関係する職員の処分の決定前に市長、副市長、教育長の給与の減給を決めたのはなぜか。職員の処分はどうなっているか。特別職が減給を行う場合の基準は。

**答** 理事者自らが減給することにより職員に対する綱紀粛正を図り、再発防止に取り組みべく提案した。職員の処分は、職員の賠償責任に関する監査手続きが必要のため、結果を待つ対応する。過去の処分事例を参考に減給期間・率等を決定した。

**問** 過去の事例をみると、職員の処分に一貫性がないが、これまで基準について検討されていないのか。

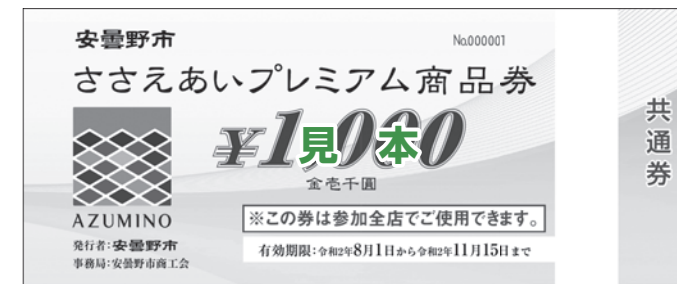
**答** 過去の教訓が生かせなかった中で監督者責任としての判断だ。時代の変化に応じて前例、先例だけに捉われず対応する。市民の信頼を取り戻す一つのけじめである。

### 反対の意見 小林純子

本来の責任の取り方は、減給だけでなく、再発防止に向けた取り組みとセットでなければ意味がない。市長の思いで特別職の減給処分が先に決まれば、職

答

度内に示すのか。今後の財政計画において市の財政体面に余力はあるか。コロナウイルスの終息が見通せない不透明な状況だが、令和3年度の実施計画、予算編成の中で財政計画の見直しを令和2年度末に併せて行う。コロナ禍で市税等の自主財源への影響が懸念される。国の経済支援を積極的に活用して財政の健全化に取り組む。令和7年度の財政調整基金残高31億円の確保を見据え、健全財政の堅持に努める。



### 賛成の意見 松枝功

員の懲戒処分に影響し、公平・公正性が損なわれかねない。行政の責任者である市長としての覚悟の上の判断だという説明には、今回は納得すべきである。

### 議員提出議案第1号 医師養成員を減らす政府方針の見直しを求める意見書

可決

2022(令和4)年度以降に予定されている医師養成員減の方向を見直し、医療現場と地域の実態を踏まえ、医師数をOECD平均以上の水準に増やすことを政府に要望する意見書

福祉教育委員会において陳情第4号として審査、採択され、議員提出議案として本会議に提出された。本会議においても全員賛成で採択された。





総務環境

3ページ解説コーナー②

総務環境委員会では、付託された令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)を含む議案6件と陳情1件と陳情の継続審査3件を6月16日に、令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第3号)を含む議案2件を6月22日に審査しました。

第五世代移動通信システム(5G)導入に際して慎重な自治体対応を求める陳情書

賛成多数 継続審査

陳情項目

- 1. 5Gの基地局建設、もしくは既存の携帯基地局に5Gの設備が設置される場合、事前に事業者に対し施設の設置場所等、設置計画の情報提供を求めるとともに、必要に応じて市民に情報を提供するなど、市民の要望に対応する担当部署を決めて下さい。
2. 5Gの基地局を建設、もしくは既存の携帯基地局に5Gの設備が設置される際は、基地局から半径100m以内の周辺住民に事業計画について説明をするよう事業者に求めて下さい。



意見

特定開発事業ならば都市建設部で把握でき、事業者には説明会も義務付けられている。現時点では、市としてできることは限られ、特定開発事業のみ対応できる。

共に生きていく社会を作るためには、大いに配慮をしなければならぬことだ。事業者の適切な対応は言うまでもない。市が事業者から情報を集めて、市民に情報をきっちり提供できるようにすること、周辺住民に事業計画の説明を求めることは、理にかなっている。

審査を継続したいとの意見

5Gをよく理解できていない。委員会で中々勉強する機会がほしい。

令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)(総務環境委員会所管事項)

賛成多数 可決

反対の意見

白井泰彦

政府がマイナンバーカード発行増のために、特別定額給付金のオンライン申請を無理やり入れ込んできて、安曇野市を含む全国の自治体に混乱と負担を負わせた。大量の個人情報流出と目的外利用の懸念が言われている。スーパーシティ構想とマイナンバーカードが結びつくことを危惧している。

トピック

防災行政無線維持整備事業について

防災行政無線が聞こえにくく、再度聞き直したいという市民要望に対応するもの。内容を確認するフリーダイヤルを現在の5回線から15回線に増設する工事。

福祉教育

福祉教育委員会では、付託された令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)を含む議案9件と陳情1件を6月15日に、令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第3号)を含む議案2件を6月22日に審査しました。

医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める陳情書

全員賛成 採択

賛成の意見

猪狩久美子

長野県は医師不足の状況にあり、医師を増やしていく内容と合致している。医師の過労死や過労自死が後を絶たないという現実もある。医師の定員を減らす方向を見直すことが今こそ必要になっている。

令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)(福祉教育委員会所管事項)

全員賛成 可決

問

GIGAスクール構想に伴い導入する端末機は小学校、中学校と同じ機種を考えているのか。

答

機種の設定は全国一律一斉で、パソコンがタブレットにするのか、カメラ付きのものにするのか、学校、家庭での学習内容を念頭に選定をしていく必要がある。県の教育委員会、現場の先生方の意見も十分聞き、速やかに行う。

問

児童生徒の遠隔学習になった場合の対応は。

答

第一は授業での活用、有事の際には家庭でも使えることが必要であり、家庭環境、インターネット環境等の調査を行っている。

問

放課後等デイサービスでは、学校の休校により、預かる児童・生徒が増えているのか。

答

通常は放課後のみであったところが、昼間から預かっていると聞いている。

安曇野市交流学習センター条例の一部を改正する条例

賛成多数 可決

反対の意見

猪狩久美子

指定管理者制度の導入効果について、具体的に示していない。どういった効果があるのか判断ができない。経費削減、効率化に重点が置かれ、人件費削減、非正規雇用を拡大する内容だ。

賛成の意見

内川集雄

豊科近代美術館と豊科交流学習センター、図書館は、構造上管理を一体化でき、管理作業等効率化が図れる。

トピック

GIGAスクール構想とは

1人1台端末と通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT(情報通信技術)環境を実現すること。(文部科学省 ホームページより)



9/10

9/10

報告事項

Table with 3 columns: Report No., Item Name, Result. Items 15 and 16 regarding special disposal reports.

総務・政策・財政・環境

Table with 3 columns: Proposal No., Item Name, Result. Items 45-66 regarding various administrative and financial matters.

建設・水道

Table with 3 columns: Proposal No., Item Name, Result. Items 57-62 regarding water supply and road construction.

教育

Table with 3 columns: Proposal No., Item Name, Result. Items 52 and 65 regarding education and damages.

産業・経済・観光

Table with 3 columns: Proposal No., Item Name, Result. Item 60 regarding land acquisition.

議員提出議案

Table with 3 columns: Member Name, Item Name, Result. Item 1 regarding government policy on medical staff.

健康・福祉

Table with 3 columns: Proposal No., Item Name, Result. Items 47-56 regarding health and welfare.

陳情

Table with 3 columns: Petition No., Item Name, Result. Items regarding information disclosure and personal information protection.



問 「ほりでーゆ〜四季の郷」が市民の福祉のために設置した施設であれば、納付金のあるなしではなく、施設を維持するためにやるべきことはやるという決断をすべきではないか。
答 施設の機能を維持するためには修繕等が必要。その財源確保のために設置された基金であり、これまでは残高があるうちは基金を財源としてきた。譲渡を考えた場合でも、必要な修繕等はした上でということになり、財源問題は出てくるため、方針を明確にしていきたい。

問 新型コロナウイルス感染症対応の経済支援として、水道料の基本料金1期2か月分を減免する補正予算だが、市民にとって幅広く行き渡る支援策なので、更なる料金の減免ができないか。
答 今回の減免は一般会計からの全額補填で行うが、補填がないと水道事業に及ぼす影響は大きく、さらなる対応には慎重にならざるを得ない。地方創生臨時交付金の用途は市全体で検討している状況だ。

トピック 松くい虫防除対策と薬剤の空中散布の今後について
耕地林務課より、今後の薬剤散布の方向性について、「薬剤の空中散布は被害を100%防ぐものではなく、継続的に散布することで一定の効果が表れる延命措置であり、松枯れ根絶にはつながらない。現状の被害拡大の状況を踏まえ、今後は対策の見直しも含め検討をしていく。」との報告があった。

問 新型コロナウイルス感染症の経済的影響を考慮し、「ほりでーゆ〜四季の郷」の昨年度の納付金を免除したため、基金の積み増しができず、当該施設の空調施設修繕工事を減額、先送りするとの説明だが、この先の施設の民間譲渡を考えると、必須の工事ではないか。
答 基本的に、修繕工事は納付金を積み立てた基金を財源とし、その残高に見合った中で進めており、やむを得ず今年度は緊急性のないものは先送りした。

問 令和2年度安曇野市水道事業会計補正予算(第1号)
答 新型コロナウイルス感染症の影響が心配される「ほりでーゆ〜四季の郷」



新型コロナウイルス感染症の影響が心配される「ほりでーゆ〜四季の郷」

問 令和2年度予定される土地利用条例および都市計画マスタープランの見直しについて、コロナ感染症の関連で遅れているのではないかと進捗状況は。
答 土地利用条例は令和2年8月を目途に説明会、パブリックコメント等を実施し、12月議会に関連議案を提出する計画だ。都市計画マスタープラン等は、議決案件ではないが、同じく3月議会でも改訂内容を公表・説明できるように計画を進めている。

経済建設
令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)
全員賛成 可決

令和2年度安曇野市水道事業会計補正予算(第1号)
全員賛成 可決

その他の協議内容
令和2年度予定される土地利用条例および都市計画マスタープランの見直しについて、コロナ感染症の関連で遅れているのではないかと進捗状況は。
議案名や本会議での議決結果等

賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 退：退席 議：議長

議案番号	議員名	議決日	議決結果	1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
議案第52号	安曇野市交流学習センター条例の一部を改正する条例	6/22	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議
議案第54号	令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第2号)	6/22	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議
議案第63号	安曇野市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	6/22	原案可決	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	議
議案第64号	令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第3号)	6/22	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

～政務活動費の使いみち～  
よりよい地域づくりのために

我われ議員が政務活動費をどのようなことに使っているかをお伝えします。  
会派ごと、個人議員ごとに視察、調査研究、広報・広聴など用途は様々です。  
議会での有効な提案につながるように、公金を財源とする政務活動費を使わせていただきます。

会派

自民安曇野

令和2年2月17日、赤羽一嘉国土交通大臣へ、公明党と陳情活動を行なう

昨年10月の台風19号により千曲川流域では甚大な被害が発生しました。本市では犀川流域の田沢地籍(徳治郎)、南陸郷地籍等で、築堤を必要とする箇所があり、市が国へ要望していますが進んでいません。

そこで、早期実施に向けて陳情を行いました。



豊科田沢地籍(徳治郎 田沢橋下流)の河岸等の状況

政務活動費収支報告

～1人月額 10,000円 その使いみちは～

令和元年度 政務活動費の実績内訳表 (単位：円)

会派名	議員名	無会派								合計
		政和会	日本共産党 安曇野市議団	公明党	自民安曇野	召田 義人	小林 純子	増田望三郎	林 孝彦	
人数	年度当初	7	3	3	5	—	1	1	1	21
	増減				-1	1				0
	変更後	7	3	3	4	1	1	1	1	21
収入	当初交付額	840,000	360,000	360,000	600,000	—	120,000	120,000	120,000	2,520,000
	増減額				-50,000	50,000				0
	変更後	840,000	360,000	360,000	550,000	50,000	120,000	120,000	120,000	2,520,000
支出	調査研究費	501,526	78,380	167,428	5,060		16,220		101,360	869,974
	研修費	255,960	171,120	113,949	227,240		8,690			776,959
	資料作成費						7,800	1,500	11,560	20,860
	資料購入費	53,370			153,288		48,990	1,000	7,080	263,728
	広報費		110,500				35,060	117,500		263,060
	広聴費	10,139					3,240			13,379
	会議費	3,280								3,280
	要請・陳情活動費			78,623	102,540					181,163
	事務費									0
	その他									0
小計	824,275	360,000	360,000	488,128	0	120,000	120,000	120,000	2,392,403	
報告時の返金額	15,725	0	0	61,872	50,000	0	0	0	0	127,597

議員の調査研修等のために必要な経費の一部として、会派または無会派の議員に対し、一人当たり月額10,000円(年額12万円)を上限に政務活動費が交付されています。  
令和元年度 政務活動費の収支報告書は、ホームページで公表していますのでご覧ください。  
また、議会事務局でも閲覧できます。



QRコードから議会ホームページへ

政和会

会派活動方針の「市民に対し議会(会派)活動を公表し説明責任を果たす」により令和2年1月13日に豊科交流学習センター「きぼう」で会派報告会を開催しました。内容は、会派の活動を中心に①安曇野市のまちづくりに活かせる先進的な取り組みをしている団体に視察した内容(弘前市の市民参加のまちづくり・秋田市の高齢者にやさしい都市創り・盛岡市の公共施設マネジメント)について②市議会定例会の開催状況③市民の皆さんからの請願陳情の審議状況について、更に、市民の足となっているデマンド交通など「地域公共交通について」をテーマに参加者全員で意見交換を行いました。



会派報告会の様子

公明党

令和元年7月5日、福岡市の市民局防災危機管理課で、防災あぶり「ツナガル+」の取り組みについて話を伺いました。  
平時は、SNSで地域コミュニティでの情報交換ができ、災害時には指定避難所等が地図上に表示、物資情報の共有、避難所運営支援システム、支援物資配送の連携が取れるものです。SNSを使って市民と連携した支援を行うことができます。  
一般質問で取り上げ提案しました。

日本共産党安曇野市議団

主な活動は、行政視察、議員研修、議会報告会、議員団ニュース発行です。  
滋賀県野洲市の視察では、主に「債権管理条例」「くらし支えあい条例」を学びました。「ようこそ滞納していたきました。」と発信し、滞納は市民からのSOSと捉え、差し押さえよりも生活再建を促し、納税者になっていただくための支援を行っているのが印象的でした。

無会派

林孝彦議員

銀座NAGANO、京都市の子ども食堂、武蔵野市のアンテナショップ、大津市のいじめ、中村屋サロンと荻原碌山、城陽市の市民活動の調査研究、安曇野文化や荻原碌山関連書籍、文具印刷費に。

増田望三郎議員

無関心で居られても、無関係で居られない。それが政治です。市民の皆さんにとって市政や議員・議会が身近なものになるように、通信や報告会を毎回の定例会ごとに発行・開催しています。

小林純子議員

ホームページによる広報広聴(月に数回)・広報紙「種まき通信」年4回発行・情報公開請求により、行政が開かれ風通しがよくなり、市民に近い政治が実現します。コピー代は市民も議員も同じ金額です。

召田義人議員

令和元年11月より議長に就任し、連日公務が多忙を極めており、令和2年1月より県市議会議長会の副会長の任にもあたり、政務活動費を使っているの研修、視察等ができません。全額返還しました。

## 6月定例会では以下の対応をしました

- ・一般質問の持ち時間を1議員20分から10分間に短縮した。
- ・一般質問の内容をコロナ対策に焦点を当てたものにした。
- ・3密を防ぐために本会議場の議員の座席および傍聴席の間隔をあけた。



3密を避けるために離れて着席した本会議場（一般質問）

## 経済建設委員会

### ●マンパワーの充実を提言

経済建設委員会では、第一回臨時会及び6月定例会に提出されたコロナ感染症関連の三つの補正予算の審査の中で、特に市内事業者への支援について、担当の商工観光部と議論を重ねた。

「持続化給付金」（中小企業等の法人に最大200万円、フリーランスを含む個人事業者に最大100万円を上限に、現金を支給する制度）が、電子ベースでの申請のため、困惑する事業者も多いことを取り上げ、市職員の援助や、信用できる専門家等への申請代行を検討するよう提案した。また、相談窓口が松本市、大町市に限られていることから、市内にも設置するよう要望した。

商工観光部からは、国の巡回型の相談窓口開設の紹介があり、さらに、現状の申請支援等の場面には、市としてもどかさも感じるので、今後は責任を持って市民と一緒に取り組むとの発言があった。

現行の各種支援策については、まだ十分ではないとの厳しい評価の一方で、市民の身近に届いてきた感じはあるとの意見もあった。周辺の自治体に比べて、届く速さに差があるとの指摘もあった。

市議会としては、給付金などが必要とされる市民のもとに、早く届くよう応援するのが大事な役割であり、その意味では、市の給付金事務や支援等の現場でのマンパワー不足が心配であるとし、会計年度任用職員や職員OBを活用したマンパワーの強化を行政に強く要望していくことで意見統一した。



総務環境委員会

## 総務環境委員会

### ●防災対策の見直しを

長野市では、防災訓練に合わせて避難施設における人と人の距離（できるだけ2メートル、最低でも1メートルあける。）を取った場合、実際にどれくらいの人が避難施設に入れるのか、段ボールを使って体育館アリーナを仕切って訓練をしていた。車避難も有効とすることで、指定の駐車場に実際に何台駐車できるのかも訓練していた。現在、安曇野市においても新型コロナウイルス感染者が出ており、また長雨による災害も懸念されるため、早急に防災訓練のあり方を検討していく必要がある。その上に、防災ラジオ、マスク、体温計、除菌品、段ボールの仕切板、段ボールベッドなどの備蓄品の整備や、避難所・避難場所における感染症対策、車避難対策など、基準となるマニュアルを作成するとともに、区等の防災訓練の見直し、また防災用品の整備等、市民に対しての啓発活動が必要である。

### ●各種会議や行事の持ち方、あり方は

これからの市・公民館・区・団体などが開催する各種の会議は、会場設定、時間、人と人の距離、マスク、除菌、換気等をどうするのか。ある程度の基本的なガイドラインの作成を早急に構築するとともに、検証・見直しをする必要がある。各種の行事・イベントのあり方を市民・各団体と話し合い、一緒にコロナ禍の社会を動かしていく、また市民が生きていく方策を整えていくことが必要である。

# 特集

## いざ！ 3常任委員会

# 議会は どう取り

# か コロナ禍に 組む!?

未曾有の事態を引き起こした今回の新型コロナウイルス問題。市民の皆さんの生活や暮らしはどのような影響を受けたでしょうか。国、県、市の支援策は多岐にわたりますが、それに漏れ

た内容が無いが、安曇野市議会としても3つの常任委員会ごとに議論を重ねています。市民の皆さんの窮状に寄り添い、議会ならではの要望を行政に出すべく取り組んでまいります。



経済建設委員会



福祉教育委員会

## 福祉教育委員会

### ●3歳以上児の保育室にエアコン設置を要望へ

夏は元気に園庭を飛び回る園児の姿が微笑ましい。例年との違いは、新型コロナウイルスの感染症対策によりマスクを着用した園児の姿だ。そこで心配になるのが、保育室と遊戯室等の熱中症対策である。

市内幼稚園、認定こども園19園の3歳未満児の保育室等にはエアコンが設置されているが、3歳以上児の保育室には10%しか設置がされていない。そこで福祉教育委員会として検討し、3歳以上児の保育室への早期エアコン設置を要望していく。

### ●GIGAスクール構想を委員会でも研究

国のGIGAスクール構想に伴い、学校現場では電子黒板やタブレット端末の導入が予定され、学習環境が大きく変わる。また新型コロナウイルスの拡大により、感染症対策を行う教員の負担軽減や、子どもたちのメンタル面・心のケアも必要だ。それも含め、これから進められるオンライン授業の導入等、学校のICT化に伴う課題等について研究し、子どもたちに寄り添った提案・提言ができるよう調査したい。

7 ページ  
トピック

議会の情報公開が進むと、  
市民が参加しやすくなるね。



私たちの暮らしや市の将来のため  
に、議会と市民の連携、市民参加  
はとても大切ね。

**安曇野市議会基本条例  
第6条**  
～市民参加及び市民との連携～

**第6条第1項** 議会基本条例は 市民との情報共有を大切にしています！

議会は、市民に対し議会活動に関する情報を積極的に公表して、情報の共有を推進し説明責任を十分に果たさなければならない。

→ 議会運営の状況、議員の議論の様子や表決結果などの情報は、議会だよりやインターネット等を通じて市民に公表されています。



▲安曇野市議会のホームページ

**第6条第2項**

議会は、本会議、常任委員会のほか、全ての会議を原則公開とし、傍聴者に対して審議及び審査の関係資料を配布するものとする。

→ 安曇野市議会では議会におけるすべての会議は、原則、公開されています。傍聴者には、議案・資料など提供されます。

**第6条第3項**

議会は、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第115条の2（第109条第5項において準用する場合を含む。）に規定する公聴会制度及び参考人制度を十分に活用して市民の意見等を聴き、議会の政策形成に反映させるよう努めるものとする。

→ 「公聴会」や「参考人制度」などを活用して、市民の意見を議会に反映させることができます。

**第6条第4項**

議会は、請願又は陳情を審議する場合において必要があると認めるとき又は提出者が希望したときは、提出の説明及び意見を聴く機会を設けるものとする。

→ 市民は請願書や陳情書の提出ができます。さらに安曇野市議会では、委員会で請願や陳情の提出者は意見を述べるすることができます。



**第6条第5項**

議会は、市民の多様な意見等を把握する場として、市民との意見交換の場を設けるものとし、市民から意見交換会開催の要望があったときは、これに応じるよう努めるものとする。

→ 市民から意見交換会の開催を要望することができます。市民要望で議会が意見交換会を開催する規定は、安曇野市議会独自のものです。

**第6条第6項**

議会は、議案に対する議員の賛否の表明を市民に公表するものとする。

→ 議会だよりやホームページで、だれがどの議案に賛成したのか・反対したのか公表しているので、各議員の政治姿勢が分かりやすいです。選挙の際の参考にもなります。（6月定例会の結果は、10ページをご覧ください。）

市民に身近な議会になるよう、「ぜひ議会を使って下さい！」これが新連載「議会のトリセツ」です。  
2回目のテーマは「市民と議会の情報共有」です。

**市民と議会の情報共有は  
議会基本条例から**

前号から始まった新連載「議会のトリセツ」その1では、「市民の代表である市議会にとって、市民との情報共有はとても大切！市民の声に耳を傾け、市政に反映させます」と書きました。

そこで今回の「議会のトリセツ」その2では、「市民との情報共有はとても大切！」ということについて、さらに具体的に、安曇野市議会基本条例をひも解きながら、お伝えしたいと思います。



**安曇野市議会では** 議会基本条例をもとに議会改革をさらに進め、より開かれた議会を目指し、市民のみなさんの負託に応えられる議会となるよう努力しています。・・・と、急に難しそうな話になってきましたが、要は、もともと市民の代表である議会なのだから、「市民に身近な議会になりましょう」、「市民参加を進めましょう」、「市民と議会の連携を深めましょう」ということなのです。

**安曇野市議会基本条例では** 市民参加を進めるとともに、市民との連携を強めるとして、第6条に次ページのような規定を掲げています。これを市民の立場から見てみると、市民に向けて議会がどのようなことを約束しているかが分かります。この約束を大いに活用して、あなたも安曇野市のまちづくりに参加してみませんか。



# 安曇野市議会の議会改革に向けて アンケートにご協力ください



安曇野市議会改革推進委員会では、平成25年7月に施行された「安曇野市議会基本条例」の検証および見直しに向けた作業を進めております。

つきましては、市民の皆さまからの「議会や議会改革、議会基本条例について」のご意見を参考とさせていただきますので、アンケート調査にご協力をお願い申し上げます。

「安曇野市議会基本条例」は、ホームページで、安曇野市議会→議会改革→議会基本条例で見ることができます。また、安曇野市議会事務局でも閲覧等いただけます。

ホームページ → <http://www.city.azumino.nagano.jp/site/gikai/>



## アンケート回答票

問 「議会や議会改革、議会基本条例について」ご意見を自由にご記入ください。

回答期限：令和2年9月2日（水）

このアンケート回答票の他、様式は自由です。  
(回答票はホームページからダウンロードもできます。)

### ■アンケート回答先：安曇野市議会事務局

ファックス → 0263-71-2150

郵便等 → 〒399-8281 安曇野市豊科 6000 番地 安曇野市議会事務局

電子メール → [gikai@city.azumino.nagano.jp](mailto:gikai@city.azumino.nagano.jp)

### ■アンケートに関するお問い合わせ先：安曇野市議会事務局

TEL → 0263-71-2156

回答の内容は、条例見直しの資料とし、今後の議会活動の参考にさせていただきます。



日本共産党 安曇野市議団 白井 泰彦

## 新型コロナ・パンデミックの基本認識と方針は



問 新型コロナ・パンデミックの事態をどう捉えるか、基本的な認識と、今後の市・県・国としてのあるべき方針を伺う。

市長 国や県、国際社会と連携して対策に当たる必要がある。今後、市民の雇用と暮らしを守るため、支援策の強化、拡充に取り組みたい。

問 科学的認識を持った迅速な対応、第一は市民の命を守ること、基本的人権は制限しないこと、自粛と補償の一体的取り組み、国や県への迅速な要求、市、議会、市民の一体的取り組みが必要ではないか。新自由主義による外国依存、格差拡大、医療・介護の削減、教育の貧困で、弱いところに集中的に今現れたと考えるが、見解を伺う。

市長 科学的、医学的な根拠をもった検証と対応、国・県・市町村が力を合わせ、市民の知恵も借りて乗り切っていく以外にない。



ようやく始まった中学生の部活動

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。)

**プレミアム付き商品券 発行決まる**

プレミアム率30%  
13,000円の商品券を10,000円で販売  
販売額：5億円  
利用期間：8月1日～11月15日

議会最終日に追加提案された商品券



自民安曇野 竹内 秀太郎

## コロナ対策としてプレミアム商品券の発行を



問 コロナウイルス感染拡大に伴い、市内の宿泊、飲食、サービス業等

中小零細企業の売上実態について伺う。また、本市を訪れた顧客で市内で宿泊滞在する人は少ないように思うが、その実態と割合について伺う。

市長 市内の経済状況の落ち込みは大変厳しいと推察できる。市内の観光客は、日帰りが74・9%、宿泊が25・1%。県全体では宿泊が32・6%で、安曇野は日帰りが多い観光地となっている。

## 介護・医療機関への影響

問 コロナウイルス感染を心配することによる、介護サービス事業所や医療機関への影響について伺う。また、高齢者の感染対策と健康管理についての指導内容を伺う。

保健 市内の通所施設の7割で利用者が減少しており、医療機関でも患者数が減少したと聞いている。高齢者に対し、自宅でできる運動や介護予防の周知、啓発を行ってきた。

問 コロナウイルスの経済対策として、宿泊、飲食、サービス業等中小零細企業を支援し、以前の賑わいと活気を取り戻すため、また、生活支援策として、プレミアム付き商品券の発行を具体的に提案する。市長の見解を伺う。

市長 庁内でも検討を進めているが、観光客、お盆の帰省時期とも重なり市民の購買意欲が高まる8月を見据えながら、商品券を発行したいと考えている。



自民安曇野 一志 信一郎

### 新型コロナウイルスの 対応策について



**問** 小中学校の臨時休業措置について、判断の経緯、保護者への具体的な支援対策、情報伝達の徹底について伺う。

**教長** 臨時休業の開始、延長、そして解除の判断は、各学校、教育委員会、理事者と協議し、方針を決定。保護者への周知や徹底は、市教育委員会から学校安全連絡網で伝えられた上で、翌日文書で通知した。一週間前にはお知らせするよう努めた。また支援策としては、5月分の給食費を市が負担。休業中の放課後児童クラブは、早朝7時半から実施した。予約はないが子どもを預けないと働きに出られない人の特別措置の児童預かりも小中学校で行った。保護者、放課後児童クラブ、民生児童委員をはじめ、社協の関係者、学校関係者等の連携により難局を乗り越えることができた。

**問** 各給食センターの施設・器具等の調査結果の報告会の開催について伺う。

**教部** 各給食センターの今後必要な施設、器具等の更新計画について、改めて説明会を開催する予定。



堀金学校給食センター

**教部** 配膳は、手洗いとアルコール消毒について伺う。

**問** 新型コロナウイルス感染症はSARSと似ているが、感染力が強いことから世界で初めて経験する特殊な感染症と言われている。国の4月7日付「緊急事態宣言」は遅すぎたのではないかと。また、この感染の恐怖を科学的な見地でなぜ周知できなかったのか。

**市長** 市は国・県の対処方針に基づき、感染拡大の情報を提供してきた。今後、感染症が収束した時点で初動体制を含めた検証がされるものとする。

**政策** 医療的、疫学的な見地は専門機関からの情報発信が適切と考える。

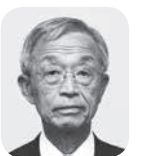
**問** コロナ禍での緊急避難所対応と乗用車避難の留意点について伺う。

**総務** 市の指定避難所運営マニュアルを見直し、避難所運営訓練の実施を考えている。車中での避難は健康上のリスクも高いので、地域公民館と防災広場の駐車場を確保していく。更に旅館・ホテルなどの宿泊施設の利用を検討していく。

**問** 市の第二次経済対策支援策と予算



新型コロナウイルス拡大防止対策協力金 申請手続き説明会



自民安曇野 小松 洋一郎

### 「緊急事態宣言」発令は 遅過ぎたのでは



**問** 新型コロナウイルス感染症はSARSと似ているが、感染力が強いことから世界で初めて経験する特殊な感染症と言われている。国の4月7日付「緊急事態宣言」は遅すぎたのではないかと。また、この感染の恐怖を科学的な見地でなぜ周知できなかったのか。

**市長** 市は国・県の対処方針に基づき、感染拡大の情報を提供してきた。今後、感染症が収束した時点で初動体制を含めた検証がされるものとする。

**政策** 経済の回復局面に向けて必要な施策は何かを見極め、予算規模も含め早急に取りまとめる。

**商工** 中小企業等への制度資金の融資は、多くの事業者に好評であり、第一次補正の預託金44億円から55億円を融資可能額とした。今後、どの程度の資金投入が適正か商工業振興審議会の意見を聞きながら対応を図る。

**農林** 市内農家の要望は少ないが、影響のある農家は持続化給付金を勧められている。今後、国の支援策の隙間がないかを検証し、検討する。



日本共産党 安曇野市議員 猪狩 久美子

### 新型コロナウイルス 感染防止の支援策は



**問** 特別定額給付金がDVや虐待の被害者、住民基本台帳に登録されていない人、外国人などがもれなく受け取れる体制になっているか。

**福祉** 相談体制を整え、申請ができるようにしている。

**問** 子育て世帯を支援する国の臨時特別給付金に加え、市独自の子育て世帯臨時給付金2万円があるが、障がい者、高齢者への支援の考えはあるか。

**福祉** 障がい者、高齢者に特化した市独自の給付は考えていない。

**問** 3密を避けるために、保健師の訪問相談活動が制限されてはいないか。そのため乳幼児や妊婦、成人、高齢者、障がい者など対面での支援が行き届かないのでは。

**保健** 3月から健診や教室など集団で実施するものは、中止または延期になっている。必要な場合には、感染防止に配慮した上で家庭訪問、保健センターでの個別相談を実施している。

**問** 感染者や濃厚接触者、医療従事者



**問** その家族に対する偏見・差別を許さないための市民啓発を様々な方法で行うべきではないか。

**教部** 小中学校には日本赤十字社作成の「新型コロナウイルス3つの顔を知ろう」負のスパイラルを断ち切るために「」を配布し、授業に取り組んでいる。

**総務** 市のホームページ、あるいは「広報あづみの」において掲載している。注意しても感染する可能性があること、県外から来た人への不当な差別や偏見、人権侵害があることはならないこと、人権相談窓口の照会先も併記している。



日本共産党 安曇野市議員 井出 勝正

### コロナ禍で困窮する 市民や自営業者に支援を



**問** 新型コロナウイルスによる社会生活や経済活動の自粛は、新自由主義の自己責任ではなく、自然災害とする施策が必要ではないか。

**市長** コロナ問題は予期せぬ災害だ。国や県の指針に従い、独自の対応もふまえ市民の安全安心に取り組む。

**問** 日本国憲法にのっとった対応をすべきだ。大学生支援の検討など、市の支援メニューや財政規模は。

**市長** 補正予算の規模や支援策は検討中。財源は国や県の交付金、財政調整基金やふるさと寄附の活用も視野に、市内経済の活性化を図る。

**財政** 他に市債等、議員提案の事業組み替えによる財源等も活用し、スピード感をもって予算編成をする。

**問** 市民の実情は、社協との連携は。

**福祉** 社協の行う生活福祉資金の貸し付けは、4月92件、5月104件と大幅増だ。まいさば安曇野と連携し、就労の事業を進めている。

**問** 事業所の状況は、商工会や観光協会との連携、市の事業の前倒し発注や市が臨時雇用するのはどうか。



市民の身近な相談窓口 商工会と社会福祉協議会

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録作成には定例会から2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)

※コワーキングスペース：専用の個室空間ではなく共有型のオープン空間で、個別の仕事や勉強に取り組み場所のこと。



無会派 増田 望三郎

### コロナに促される次世代の学校教育への移行



問 3カ月近い休業期間、学校は子どもたちに十分学びを保障できたか。

教長 一年間の学習内容の定着を図るよう、家庭学習用の課題を作成した。

問 子どもたちに学びの機会をしっかりと保障できるよう、オンライン教育の可能性をどう考えるか。

教長 児童生徒との接触ができない中で、オンライン上の双方のやりとりは、つながりをタイムリーに実感し心の安定を図る優れたツールだ。

問 コロナは既存の学校教育では十分な学びが保障できないことを露わにした。国はこれ以上教育格差を起こしてはならないと、GIGAスクール構想を前倒し、オンライン教育導入を促している。学校教育は次世代に向けてどう変わるか。

教長 習熟度に応じた個別学習等が考えられる。また導入した電子黒板と1人1台の端末を組み合わせ、多様な考えを共有し、議論を進展させることができ、様々な新たな可能性や広がりが見込まれる。

問 オンラインとオフラインを組み合わせた次世代型の学校教育は、

わたしたち次世代型の学校教育は、

教長 農業体験などを動かす機会を作り、バランスをとって子どもたちの学びに生かしていくことが大事。

問 GIGAスクールを実現するには学校では人的体制が不十分。ICT支援員の配置とICTに強い先生方で授業改善の研究会を市教委主導で立ち上げられないか。

教長 教師自身が必要性を強く感じ、どのように子どもたちに活用していくのかという考え方を持つことが必要。ICT支援員配置は次の段階。各校のICT推進の先生方と情報を共有し検討していく。



令和2年度補正予算概要説明～GIGAスクール構想の実現～  
GIGAスクール構想の文部科学省の説明もオンラインのLIVE配信で行われた



無会派 林 孝彦

### 新型コロナウイルス感染症対策の拡充を



問 対策の拡充の目標と取り組みは。

市長 感染症対策と市の単独事業を実施。感染拡大防止や市民の不安軽減を。総務 PCR検査等医療保健体制や相談体制を充実強化する更なる支援は。

保健 松本医療圏で検査体制作る。相談体制は保健所、圏域市町村と連携。

福祉 受診結果報告等で登園を判断する。教部 夏休み前に児童生徒保護者と相談。

問 積極的な財政出動で、市民や事業者により更なる経済的支援は。必要事業を見極め迅速に対応する。徴収猶予は弾力的に対応する。

水道 上下水道料金の支払い猶予の相談受付を4月から開始している。

教部 学校給食費の減免、徴収猶予なし。福祉 調整しより効果的な支援策を実施。商工 プレミアム商品券は詳細を検討中。政策 早急にまとめ、効果的に情報提供。

問 休校を精査し児童生徒の学習機会の保障と心身の健康保持の施策は。

教長 児童生徒と面談。教育課程修了可  
「コロナと共生する収束後の対応を」  
問 収束後の対応の目標と取り組みは。



安曇野市新型コロナウイルス感染症対策本部(危機管理課内)



公明党 中村 今朝子

### 災害時における新型コロナウイルス感染症対応は



問 指定緊急避難場所、指定避難所

福祉 避難所が開設された時の新型コロナウイルス感染症対応では、3密を避けるため収容人数が減となり、場所の確保等々、運営の見直しが必要となるがどうか。

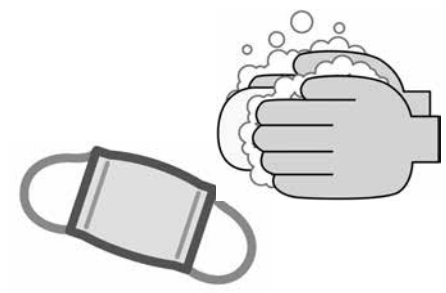
総務 避難が長期化した場合、高齢者等の避難行動要支援者を優先して、旅館、ホテル等の宿泊施設に移動する点や、避難場所の確保に向けての取り組みを開始する。

福祉 福祉避難所は高齢者や障がい者などの配慮が必要な人々を対象とするので、受け入れ者数増加のために、更に協定施設等を増やしていく。福祉避難所開設運営マニュアルも早急に改正していく。

問 区マニュアルにも、新型コロナウイルス感染症対応についての項目を追加する必要がありますか。

生活 感染症対策について、市区長会と連携して検討する。

問 避難所備蓄に地方創生臨時交付金が活用できるとの発表がされた。備蓄品のこれからの対応を伺う。



【その他の質問事項】  
○小中学校における新型コロナウイルス対応

総務 交付金等の活用も視野に入れながら、感染症対策の備品の積み増し、避難所の衛生環境保持のための、備蓄品増強を進めていく。

問 国は新型コロナウイルス感染症の抑制に向け、関連情報を確実に伝達する手段として、防災ラジオを普及させるとしている。防災ラジオの普及促進について伺う。

総務 令和2年度、新たな防災用品購入補助金制度を設けた。各家庭で災害に備えて活用してもらいたい。

問 感染拡大防止のため、水道の蛇口を自動水栓にしないか。

教部 今後は、ハンドルにも石けんをつけて洗う対応にしたい。

問 手洗い場の増設は。

教部 順番の目印のテープを貼り、密接・密集を避ける取り組みを継続。

問 魔の7才と言われる交通事故が突出して多い。指導は。

教部 保護者宛て注意喚起メール配信。安曇野警察署にパトロール強化依頼。児童・生徒に、止まる・見る・待つ徹底等取り組みを強化。

問 休校による生活のリズムや体力は。分散登校から徐々に登校時間を延ばして児童・生徒の心身の負担軽減を図る配慮をした。

問 心のケアについてはどうか。

教部 各学校でいつでも相談できる窓口を設置。スクールカウンセラー、教育相談室等丁寧サポート。

問 学校で第2波、3波の防止策は。

教部 児童・生徒、教職員の感染リスクを低減し学びの保障。新しい生活様式への移行、3密を避ける配慮。



毎日の安全な登下校を願って交通安全教室を！

問 保護者から休校による学習の遅れ、高校受験等への心配の声があるが。

教長 高校進学については、県教委に実施要項・出題範囲等、早めの公開を要望。丁寧な支援を学校、家庭で総力である。それが気力、体力、意欲の充実になり、子どもたちは自分の力で乗り越えられる。

### 三郷西部認定こども園建設は

福祉 現状について聞きたい。施設の老朽化対策について改修や改築の政策方針の検討を進めている。新型コロナウイルスによる遅れはない。

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。)

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉 保健医療部長→保健 農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部



政和会 小林 陽子

### ウィズコロナ時代への市の対応は



**問** 保育施設や福祉事業等での感染予防対策は。

**福祉** 保育施設は、国の感染・予防対応マニュアルを基準に、行事の縮小・中止、登園の自粛要請、園と家庭での手洗い徹底等を行った。マスクは運動や午睡時以外は着用し、体調を観察し対応している。福祉施設等も同様に、国や県の通知を基に、感染防止対策をした。

**問** 3歳児以上もクラスに空気清浄機を整備すべきではないか。

**福祉** 国の補正予算での補助金予定もあり整備する。

**問** 介護施設・訪問看護の感染防止策や支援は。

**保健** 国や看護協会から示されたマニュアルを基に各事業所が対応しているが、施設からの要望を受け、市独自の感染防止マニュアル作成の支援に加え、マスク以外にも消毒液や個人防護具等の衛生材料の備蓄も計画的に進める。

**問** ITを活用した社会基盤の整備が急がれる。オンラインでの相談業



個人防護具 (PPE)

務や手続き等の構想と進捗は。

**政策** 市情報化基本方針に基づき行政手続等々のオンライン化の促進に具体的に取り組んでいる。注目されるウェブ会議に関しては、市としての機能の拡充を検討する。

**問** 市民への対応を最優先にしつつ、業務効率化の仕方の見直しは。

**総務** 職員提案の制度があり、市民サービスの向上や事務の効率化の提案を、予算編成等に反映したい。また昨年から問題解決力、提案力向上を目的として、主査クラスを対象に職員研修を実施しており、一層のサービス向上を図りたい。



公明党 藤原 陽子

### 新型コロナウイルスに 対応する施策



**問** 特別定額給付金のオンライン申請について、混乱や今後の課題は。

**福祉** 世帯主以外からの申請や口座番号の誤り等があったが、マイナンバーカードを利用しての申請等の周知や仕組みについて今回を教訓として、早く周知を図っていききたい。

**生活** 署名用電子証明書の暗証番号の口ツク解除や失念、期限切れへの対応は5月だけで542件、休日窓口も開設し対応した。マイナンバーカードの利用者や活用場面も増えるので、手続きや活用方法について市民に説明する。

**問** 特別定額給付金は、借金回収を目的に、差し押さえられることを防ぐ法律も含んでいる。利用者目線での対応について伺う。

**福祉** 生活保護世帯へは、収入申告は必要ないことを周知、DV被害者へは、相談窓口を開設した。一般の問い合わせは、コールセンターを設け、的確に対応している。

**財政** 差し押さえ禁止等による法律に基づき、滞納者の個々の実情に即し



つつ、生活の維持、事業の継続に与える影響を十分考慮する中で、慎重に対応する。

**問** 給食の停止による影響は。

**教部** 納入してもらっているJAあづみでは、キャンセルした食材のうち、米は玄米で預かってもらい、野菜は店頭販売や、他の取引先に販売してもらった。今後同様の事態が起きた際は、販売可能な食材については、販売会を実施することも検討していく。

**問** 中学校のエアコン設置に遅れは。

**教部** 見直しを行い、土日祝日を施工期間に充て、契約期限内に設置可能。



政和会 内川 集雄

### 安全・安心の火葬環境 に関して



**問** 安曇野市における新型コロナウイルス感染症拡大防止対応から、火葬現場で働く人たちもエッセンシャル・ワーカーだ。安全で安心な火葬ができる環境を整えるべく、

新型コロナウイルス感染症を教訓にすべきだ。感染症対策、危機管理等を広域豊科葬祭センターを管理する安曇野松築広域環境施設組合管理者として、構成する市村に対し、どのようにイニシアチブ(主導権)を発揮していくのか。

**市長** 広域豊科葬祭センターについては、県内外から利用者が来館することから感染予防を図り、細心の注意を払って運営をしている。火葬業務、霊柩業務については、国・県から示されているガイドラインに基づき、対応をしている。管理者として、組合構成市村の担当者、理事者で協議して、センター業務が停止とならないように万全を期す。利用者及び従事者の感染防止と健康が損なわれないように努める。



広域豊科葬祭センター

**市民からの陳情「住宅を建てた時にもらえるお金」に関して**

**問** 市民が納得いかず、陳情書の提出に至ったという事は、市として、市民からの問合せに対する対応が市民に寄り添った心通う対応だったのか。

**建設** 拠点地域等住宅購入費助成事業が3月末で終了している。年度も変わっているため、交付申請をお受けできないことを説明させていただき、制度上交付できない旨をご理解いただくよう回答した。周知に関しては、十分効果があったものと認識している。



無党派 小林 純子

### 新型コロナウイルス経済支援 必要な人に届くために



**問** 持続化給付金は、コロナ感染症の影響で昨年より収入が減った中小企業等に最大200万円、フリーランスを含む個人事業者に最大100万円を上限に現金を支給する。制度の周知や申請の相談は住民に身近な市の出番。市の対応は。

**商工** 市の相談窓口では、必ず持続化給付金の説明をしている。申請は電子申請のみで、令和3年1月15日までの受付期間中に1回のみ申請可能。法人のほか個人事業主も対象で該当する範囲は広い。昨年事業を開始した人、売上げが一定期間に偏在する場合等も特例があるので、まずは市役所へ相談を。

**農林** 農林漁業者も対象。秋に向けて農産物の生産・出荷の最盛期だが、新型コロナウイルスの影響により、持続化給付金の対象になる事態も考えられ、JAと連携して周知を図る。

**問** 持続化給付金は電子申請のみのため、困っている人は多い。市役所に申請サポート会場を開設できないか。

**商工** 商工会と連携して安曇野会場の開設に取り組んでいく。

**問** 家計の急変による学費の不安に対応した相談も可能か。

**教部** 国・県、学校独自の制度等さまざまな用意されているので、まずは市役所へ相談を。

**市長** 新型コロナウイルスの影響も心配されるが、この段階で市民アンケートを実施する考えはない。

**体育館建設に市民意向の再確認を**

**問** コロナ危機が続く中、新総合体育館の建設は見直すべき。市民アンケートで市民の意向を確認しては。



学びたい気持ちを応援します 高等教育の修学支援新制度 (授業料等減免と給付型奨学金) 大学無償化制度をご存知ですか?

※エッセンシャル・ワーカー...人々が日常生活を送る上で欠かせない仕事を担っている人

# 市民の

The Voice



野本 佳代さん  
(三郷)

## 傍聴して思うこと

### 私たちが

何気なく生活している毎日の裏側には、市の広報などでアウンズされる情報があることを改めて感じさせられた議会の傍聴でした。議員の皆さんが、市民と近い場所で近い目線で、たくさん問題を見出していることをとても有難いと感じました。

### 私たちは

生活の中で、疑問に思ったり不安に思ったりしたりしたことを誰かと話すことがあります。それは誰もが生活の安定や満足感を得たいからなのですが、思っていることを望み通りにすることはなかなかできません。自分が思っていること感じていることを話題にあげ、同調したり反論したり考えたり：お互いに歩み寄りながら良い方向へと導いていく。自分の身の回りの小さな世界でも、安曇野市という少し大きくなった世界でも、もっと言えば長野県、日本、世界は大きくなっていく。お互いを尊重し合いながらよりよい世界を作っていきたいですね。そのためには、他

人ごとではない市議会をもっと身近に感じる必要があるのだと自分も反省した良い機会でした。

### 人は、

それぞれに自分の立ち位置で思い考え、試行錯誤を繰り返しながら生きていくと思います。自分の気持ちを伝えていくのも自分に与えられた課題だと思いい、伝える努力もしていきたいと思っています。



おじいちゃんおばあちゃんと史跡巡り

## 議会からのお知らせ

### 公職選挙法に基づき、議員の寄附行為の禁止を徹底します

地域行事、祭りなどへの寄附や差し入れ、開店祝いや葬儀の花輪、病気見舞い（親族以外）、中元、歳暮、入学・卒業祝い、代理出席の場合の結婚祝い・香典など、議員が寄附行為をすることは禁止です。

「寄附行為 しない、させない、求めない」

## 9月議会 定例会のお知らせ

議会を聴きに行こう！議会を「あづみ野テレビ」で観よう！傍聴をご希望の方は、市議会議場（市役所本庁3階）へお越しください。新型コロナウイルス対応のため、無料の託児サービスは現在休止中です。

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24	25 議会運営委員会	26 全員協議会	27	28	29
30	31	9/1 本会議(開会)	2	3	4	5
6	7 全員協議会(決算説明)	8 全員協議会(決算説明)	9	10	11 本会議(一般質問)	12
13	14 本会議(一般質問)	15 本会議(一般質問)	16 本会議(議案質疑・委員会付託)	17 常任委員会(総務環境)	18 常任委員会(福祉教育)	19
20	21 (敬老の日)	22 (秋分の日)	23 常任委員会(経済建設)	24	25	26
27	28 議会運営委員会・全員協議会	29 本会議(閉会)	30			

請願・陳情の締切は8月21日(金)午後5時です。それ以降の提出は次の定例会での審議になります。ご注意ください。開会時間は、本会議 10:00～ 委員会 9:00～ 日程や開会時間など変更となる場合があります。

## 議会だよりあれこれ

コロナ禍で議会や議員として何ができるのか？大変難しい課題である。この度、市商工会飲食分科会により6月1日から8月末まで使用できる「コロナに負けないぞ！応援飲食券」が発売された。早速国の特別給付金を活用し、営業自粛で困窮する会員を支援することにした。知らない店も多く、全ての店を廻ることはできないが、家族の応援も借りながら「お店の開拓や喜んでいただく笑顔」を楽しみにしている。さて、本号はコロナ関連を中心に一般質問や予算審議が行われた。早くコロナトンネルから抜けだすことを切望する。

委員 小松 洋一郎



飛沫感染防止対策の面談（本庁舎内）

## 議会広報特別委員会

- 委員長 増田望三郎 副委員長 小林陽子  
委員 小松洋一郎 内川集雄 小林純子 中村今朝子  
一志信一郎 井出勝正 坂内不二男 林 孝彦